

2021年4月

各地方陸上競技協会 様
高体連陸上競技専門部 様
中体連陸上競技専門部 様

一般財団法人 北海道陸上競技協会
専務理事 橋本秀樹
競技運営委員長 万年和紀

2021年度 競技規則改正とC級審判取得（高校生）のお知らせ

陽春の候 皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、下記事項について、2021年度4月より競技規則改正が行われます。関係選手・監督及び生徒・保護者・学校関係者に周知及び準備をお願いします。

また、C級審判取得に関する手順を記載しました。各地方陸協の関係者の皆様へ周知をしていただければ幸いです。

記

I 靴底計測規程について

① 競技会で使用するシューズの靴底の厚さに規程ができました。（別紙参照）トラック種目やフィールド種目によって使用できる靴底の厚さが違います。また、道路競技に使用できるが、トラック種目では使用できない靴底があります。その靴を使用してのトラック競技は公認記録としては扱われません。

② 下記の競技会においては、靴底の計測を行っていただきます。計測は競技者係で行います。

計測器の準備や計測手順等を確認しておいてください。

- ・北海道選手権大会 ・国体選手選考会 ・高体連支部・全道大会 ・支部全道高校新人大会
- ・中体連全道大会 ・通信陸上大会 ・全道ジュニア大会 ・ホクレンディスタンス各会場
- ・全国大会につながる予選会または日本陸連から公認記録書の提出を求められる大会

II C級審判取得の流れ

【対象者条件・・・16歳以上（2022.3.31現在）の高校生で陸連登録者に限る。】

【取得までの流れ】

- ・2021年4～6月 C級審判取得案内資料配布・各地方陸協企画・支部高体連協力
- 6～8月 講習会実施（各地方陸協運営・日本陸連資料参照 60～90分）
- 7～10月中旬 実技研修実施（各地方陸協運営）
- 10月下旬 北海道陸上競技協会へ申請報告
審判手帳と胸章・ホルダー配布（セット料金1200円予定）
- 12月 日本陸連へ申請報告
- 3月 審判グッズを道陸協から各地方陸協へ
- 4月 C級審判員として活動開始

※待遇（交通費・日当・昼食）について・・・ その他の級の審判員と同様の扱いとする。

※審判業務・・・判定の審判をする場合は、必ずB級以上の審判員がついていること。